

Digital Camera 倶楽部

OCT 2018
Vol.154

9月9日・10日での撮影会

自由参加で15名での撮影会を開催しました。今年の夏の暑さは大変なもので35度を超える日が何日もあり、9月に入れば高原は秋の風情を楽しめる積りで計画を致しましたが、長雨のシーズンに入ってしまった、天候が危ぶまれました。

しかし、初日には曇りがちでしたが晴れ間も見られ、白樺林や白駒の池へ向かう林の中に射す木漏れ日が苔を輝かせるさまなど、清らかな空気の中で気持ちの良い撮影会でした。

池の周囲は漆の仲間でしょうか、紅くなる木々がありますが、紅葉の見ごろは1か月ほど先、10月10日頃です。

素晴らしい紅葉ですから、都合のつく方は是非挑戦して下さい。

愛川町と立科町は提携都市で、町の商工観光課へ住所氏名年齢を申請書に記して、出すと宿泊利用券を貰えます。登録されたペンション・ホテルに申し込めば1,500円の割引を受けることができます。今回はDC倶楽部として一括申請しましたが、個人でも受け付けられますから、皆さんも是非ご利用下さい。

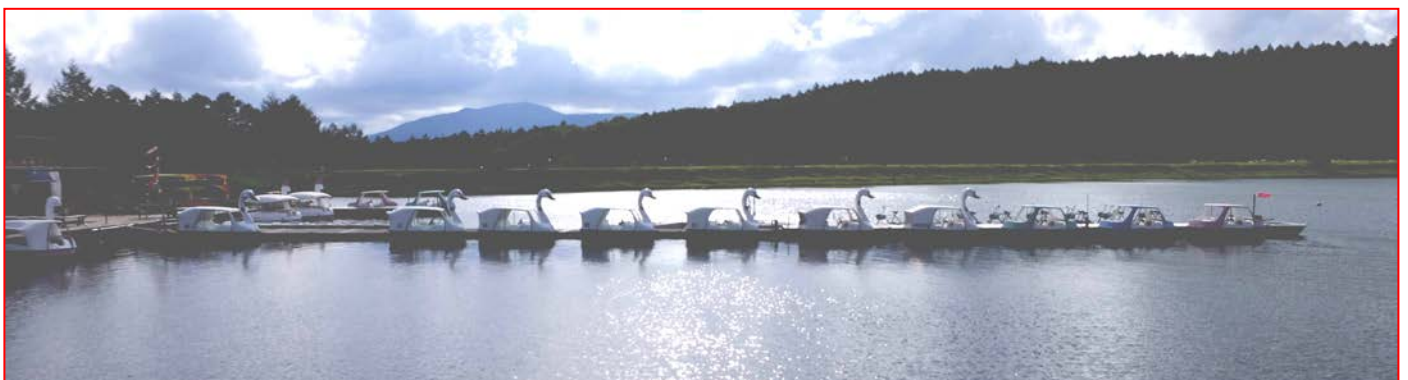
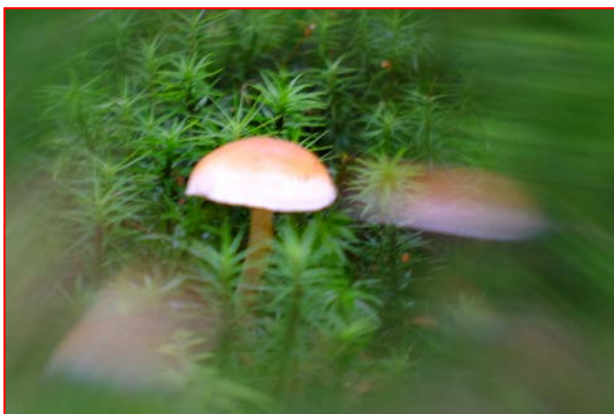
さて、一番目玉にしていた、踊場湿原(通称 池のくるみ)での朝日に浮かぶ霧の幻想的な風景が、天気予報から中止となってしまい残念な事でした。

ホテルでゆっくり朝食を頂いて、八島湿原へ向かいここで各自、自由に散策撮影を行いました。やはり高原の秋は早く、高山植物はかなり咲き終わっていましたが、目を凝らして見ると、かわいい花が小さな虫たちを呼んでいました。

湿原の入り口には、履物から外部の種子が入り込まないように、靴拭いが置かれていますが、実際には風や鳥などに運ばれて、本来の湿原植物が大分駆逐されている様です。数年前に行った時に比べて木道の傷みも激しく、維持が大変なことが判りました。

汚さない・傷つけない など最低限のマナーを守ってゆきましょう。

今月は22日(月)・23日(火)で秋山郷への撮影会です、楽しい撮影会になりますよう、皆様のご協力をお願い致します。



白岩欣一 のページ



夕暮れ 散歩の一時を楽しむ

実りの秋
咲き誇る赤白の彼岸花





お月見 穏やかな日々が続く事を願い



食欲の秋 眺めてよし

鈴木義則 のページ

霧ヶ峰高原の撮影会より

曇り空にも拘らず観光客は大勢



7島8島の広大な湿原には秋間近の色



霧に霞む高山の木々とススキは曇りの日ならではの風景を醸し出す



すらりと伸びた背丈のハバヤマボクチ、雌蕊と雄蕊の区別がつかない

木道の中に生えたシラヤマギク、低地の菊とは違い背が低い



別府 30 - 09 写真

9月白樺湖方面撮影会にて



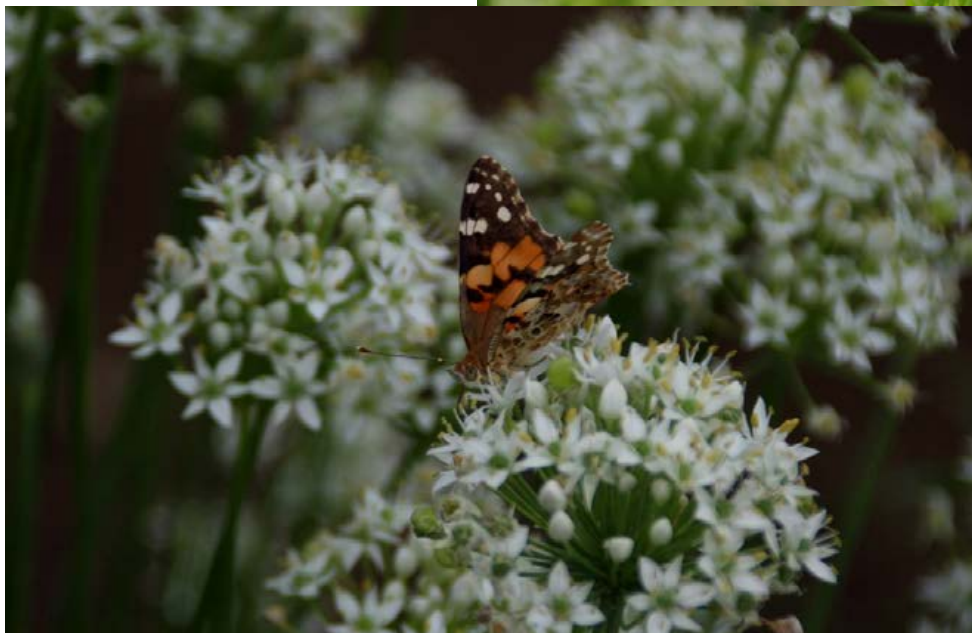


大川のページ





おもだか
田んぼの畔に咲いていました。
(花くわいともいうそうです)



吉川のページ

蓼科方面 撮影会 (9月9日～10日)



どこまでも続く
白樺林
素晴らしい

木の逞しさに
圧倒されます



自然のパッチワーク
コケの美しさに感激





晴天の女神湖
癒される景色

サラシナショウマ
に蝶が一休み



忽然と咲く
ヤマラッキョウ
の紫が美しい



佐藤重信のページ

中津を散歩する



早朝 六倉より
相模川方面を望



古民家山十邸に咲く
彼岸花

龍福寺から朝6時の
鐘が響きわたる





中津川近くより
鳶尾山を彩る

笹原虎夫のページ

白駒の池



苔の群落



カギカモジ
ゴケ

八島ヶ原湿原



サラシナショウマ
と
ヒヨウモン蝶

ハバヤマボクチ



ベンケイソウ



鈴木瑠美子 のページ

原生林と白駒の池（撮影会より）

白駒の池への入り口、すぐ奥は原生林で薄暗がりに



岩肌の苔を包み込んで木々が育っている



自然の倒木、これも苔むして次の木々が生える土台になる



白駒の池周辺は日が当たると針葉樹は無い

白駒の池にある休憩所、スワンボートが可愛い

